SAKAI PORT TRADE PROMOTION ASSOCIATION

境港ニュース

第106号
（令和5年3月）

Sakai Port

発行 境港貿易振興会　〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3　TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp　URL https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

2022年 コンテナ取扱貨物量が発表されました

コンテナ取扱貨物量
20,618TEU

このほど、境港管理組合より、境港の2022年1月から12月までの取扱貨物量（速報値）が発表されました。コンテナ本数（含：国際フィーダー航路）は、**20,618TEU**（実入り、20フィート換算）であり、中国航路（2022年6月以降休止）と韓国航路ともに減少となりました。

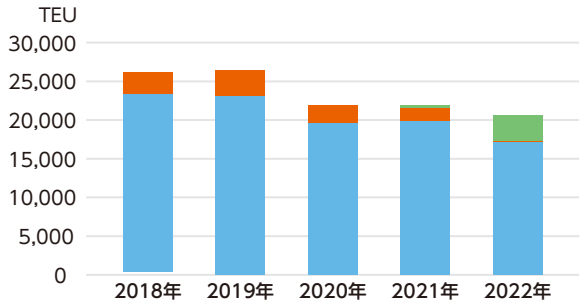
航路別の状況

（単位：TEU）

種別＼年	2018年	2019年	2020年	2021年	**2022年**	対前年比(%)
韓国航路	22,992	23,096	19,615	19,792	**17,067**	86.2
中国航路	2,818	3,320	2,319	1,752	**199**	11.4
国際フィーダー航路				309	**3,352**	1084.8
合　計	25,810	26,416	21,934	21,853	**20,618**	94.3

韓国航路は前年より減少の**17,067TEU（前年比86.2%）**でした。また、中国航路は2022年6月以降休止となった影響を受け、**199TEU（前年比11.4%）**となりました。

※2022年３月より国際フィーダー航路開始
※2022年６月以降中国航路休止



航路別 コンテナ取扱 貨物量推移

■韓国航路
■中国航路
■国際フィーダー航路

※環日本海圏フェリー航路は韓国航路に含みます。

輸出入別の状況

（単位：TEU）

種別＼年	2018年	2019年	2020年	2021年	**2022年**	対前年比(%)
輸　出	13,783	14,319	11,265	12,170	**9,987**	82.1
輸　入	12,027	12,097	10,669	9,374	**7,279**	77.7
移出・入				309	**3,352**	1084.8
合　計	25,810	26,416	21,934	21,853	**20,618**	94.3

輸出は、紙・パルプ、木製品等が移出に転換し、**9,987TEU（前年比82.1%）**となりました。輸入は木製品が移入に転換、非金属鉱物等が減少し**7,279TEU（前年比77.7%）**となりました。

貿易相手 上位国

（単位：TEU）

順位	国　名	2021年	**2022年**
1	中　国	8,892	**6,932**
2	韓　国	2,324	**3,455**
3	フィリピン	5,087	**3,406**
4	タ　イ	1,433	**1,773**
5	イ ン ド	627	**467**

〈境港管理組合 3月14日付け資料提供から一部抜粋〉

境港貿易振興会では、企業への個別訪問や、数年ぶりとなる対面での利用促進セミナー開催、展示会への出展など、ポートセールス活動を再開しております。

コロナ禍前の水準まで回復していないなど境港のコンテナ貨物を取り巻く状況は厳しいものですが、継続的な情報発信に加え、積極的な境港のPRなど関係機関が一丸となり、利用促進に真摯に取り組んでいきます。

今後とも境港をよろしくお願いいたします。

※今回発表する数値は速報値であり、後日、発表する数値と異なる場合があるのでご了承ください。

～令和4年度 境港利用助成制度　申請書提出期日について～

令和４年度 境港利用助成制度の申請書提出期日は下記のとおりとなっております。
申請される方は、提出期日にご注意ください。

令和5年1月1日～3月31日　利用分 ※令和4年4月～12月境港利用分は申請対象外

令和5(2023)年				
1月	2月	3月	4月1日～	4月10日
境港利用期間			申請期間	提出期限【当会必着】

■ 上限金額に達した時点
■ 年度内の利用が終了した時点
での申請は随時受け付けております。
◆申請される前に、一度振興会までご連絡ください。

境港利用助成制度の詳細については 境港貿易振興会 検索 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

ポストコロナにおける境港物流改善のアイデアについて
～J&Kロジスティクス(株)原代表取締役に伺いました～

今年度、東京、松江で開催した「境港利用促進セミナー」で基調講演の講師を務めていただいたJ&Kロジスティクス株式会社(代表取締役 原瑞穂氏)に、ポストコロナを見据えて境港が目指すべき物流の方向性について伺いました(以下、原代表取締役からの現状分析、提案内容)。

境港及び背後地の現状について

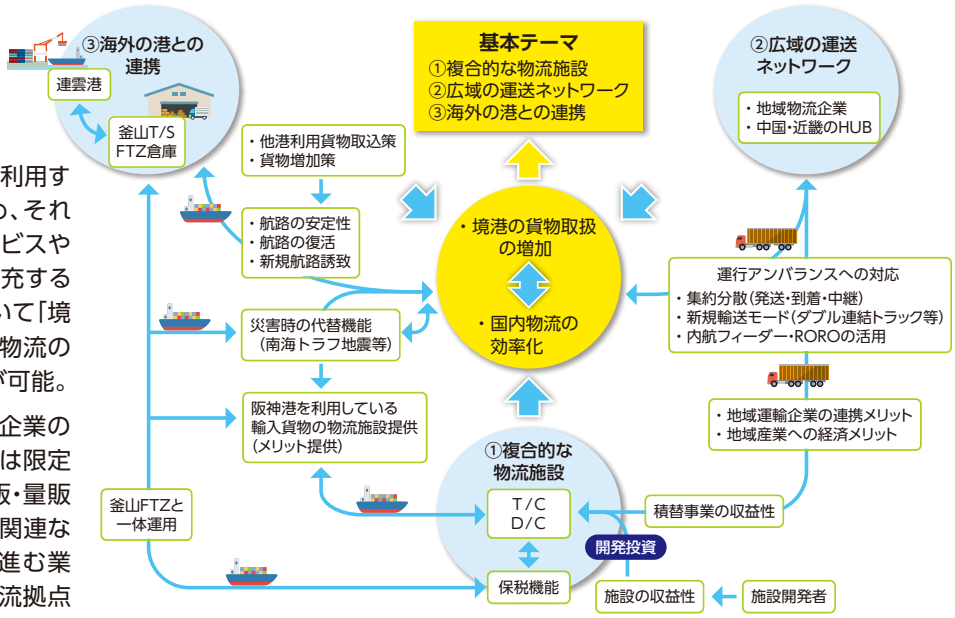
○境港における国際物流は、釜山港と結ぶ韓国航路、神戸を経由した国際フィーダー航路のみ。背後圏に立地する企業も限られるのが現状であり、国際輸送の混乱などを背景に世界的なサプライチェーンの見直し、釜山港での日本発着トランシップ貨物の取扱拡大等が進む中、当面は世界第7位の貨物量となっている釜山港との連携による貨物量増加を通じた航路やリードタイム等サービスの充実化が必要。

○背後地となる山陰エリアを含む国内物流の現状に関しては、EC物流拡大による小口化、在庫量の増加及び長期化による非効率な物流、アンバランスな地域間物流の増加に加え、カーボンニュートラルへの対応、物流2024年問題によるドライバー不足など、厳しい輸送環境下におかれている。

課題解決の方向性・アイデアについて

①複合的な物流施設
②広域の運送ネットワーク
③海外の港との連携

を「3本の施策の柱」とし、境港を利用するメリットの増加、発信をはじめ、それぞれの施策における機能、サービスや取組を相互にリンクさせつつ拡充することで、国際及び国内物流において「境港の取扱貨物量の増加」、「国内物流の効率化」の目標を達成することが可能。



○複合的な物流施設についても、企業の物流費に占める海上輸送コストは限定的であり、穀物や建築部材、通販・量販店商材、紙類、酒類、ヘルスケア関連など在庫量の増加及び長期化が進む業界を中心として山陰エリアに物流拠点を設置する方が災害BCPの面を含め、企業のコストメリットが出やすい。

○山陰エリアにおける運送ネットワーク化により物流アンバランスの解消に加え、地元運送事業者等の既存スペースを活用した仕分け、積替え拠点とした運用や運行の効率化に取り組むことが必要。

境港貿易振興会としても、今回提示されたアイデアを吟味しつつ、山陰エリア全体として幅広い視点での境港の活かし方を考えながら、関係機関と連携したポートセールスを通じ施策実現に取り組んでいきます。

ビジネスフェア中四国2023に出展しました

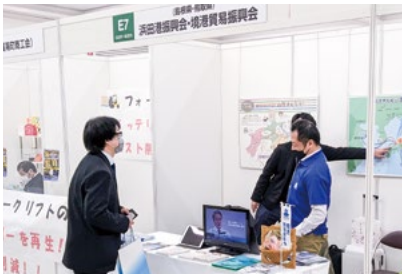
- 日　程　令和５年２月１日～２日
- 場　所　広島県立広島産業会館（広島南区）
- 出展数　156 団体
- 来場者　事業者　902 名
　　一　般　560 名（速報値）

ビジネスフェア中四国は、中四国の企業・団体が、熱意とこだわりを持って開発した製品、技術、サービスを一同に集めた当地域最大級のビジネスマッチングフェアです。当会では、広島と山陰をつなぐ 中国やまなみ街道（尾道松江線）の開通（2015年）を機に、山陽方面から境港へのアクセスの利便性等をアピールするため継続して出展しておりました。しかし、新型コロナウイルスの影響により2020年より出展を取りやめておりましたが（2021年は中止）、3年ぶりに出展し、今回は日本海側港湾の連携の一環として、初めて浜田港振興会（島根県浜田市）と共同出展しました。

開催期間中はバイヤーや海外取引をしている企業から境港の航路についての質問が多く聞かれました。また、今後山陰に進出する際の参考にしたいという方もブースに来られ、いろいろなお話を伺うこともできました。

また、来場できなかった方へのPRとしてオンラインでの“出展者プレゼンテーション”にも参加し、境港のメリットや優位性などWEB上でアピールしました。

これからも、“境港”を皆さまに知っていただくため展示会に出展する等、積極的にポートセールス活動に取り組んで参ります。今後とも境港をよろしくお願いいたします。



＜ブース内の様子＞

＜プレゼンテーションの様子＞

国際クルーズ客船　受け入れ再開!!

＜ウエステルダム＞

3月22日、境夢みなとターミナル（鳥取県境港市）に国際クルーズ客船 **ウエステルダム（総トン数：82,862トン　乗客定員：1,964人）** が入港し、世界的な新型コロナ発生を機に中断していた国際クルーズ客船の入港が3年4ヶ月ぶりに再開されました。また、同ターミナルが令和2年4月に供用開始されて以来、国際クルーズ客船としては初めての寄港となります。

乗客約1,900人を乗せたウエステルダムは、横浜港を出港し、神戸、徳島、広島等を経由して22日の朝7時半ごろに境港へ着岸しました。当日は晴天にも恵まれ、着岸後は、鳥取県PRキャラクターの“トリピー ”と島根県観光マスコットキャラクターの“しまねっこ”も駆け付け、地元の立正大湘南高校によるマーチング演奏や花束贈呈、伊達市長ら関係者によるくす玉割りなどの歓迎セレモニー（主催：境港管理組合）が開催され、寄港を祝いました。セレモニーで平井鳥取県知事は、境港の周辺の観光名所を英語で紹介し「当地でよい時間を過ごしてください」と歓迎挨拶。ウエステルダムの船長も「入港の際に大山が見え、とても美しい港に感激した。歓迎していただき、ありがとうございます」とコメントしました。

国際クルーズ客船の受け入れ再開に向け、地元の関係機関で構成された受入協議会では緊急時の患者搬送（机上）訓練や安全対策マニュアルの確認などを行うなどの準備をし、当日は万全の受け入れの態勢で臨みました。

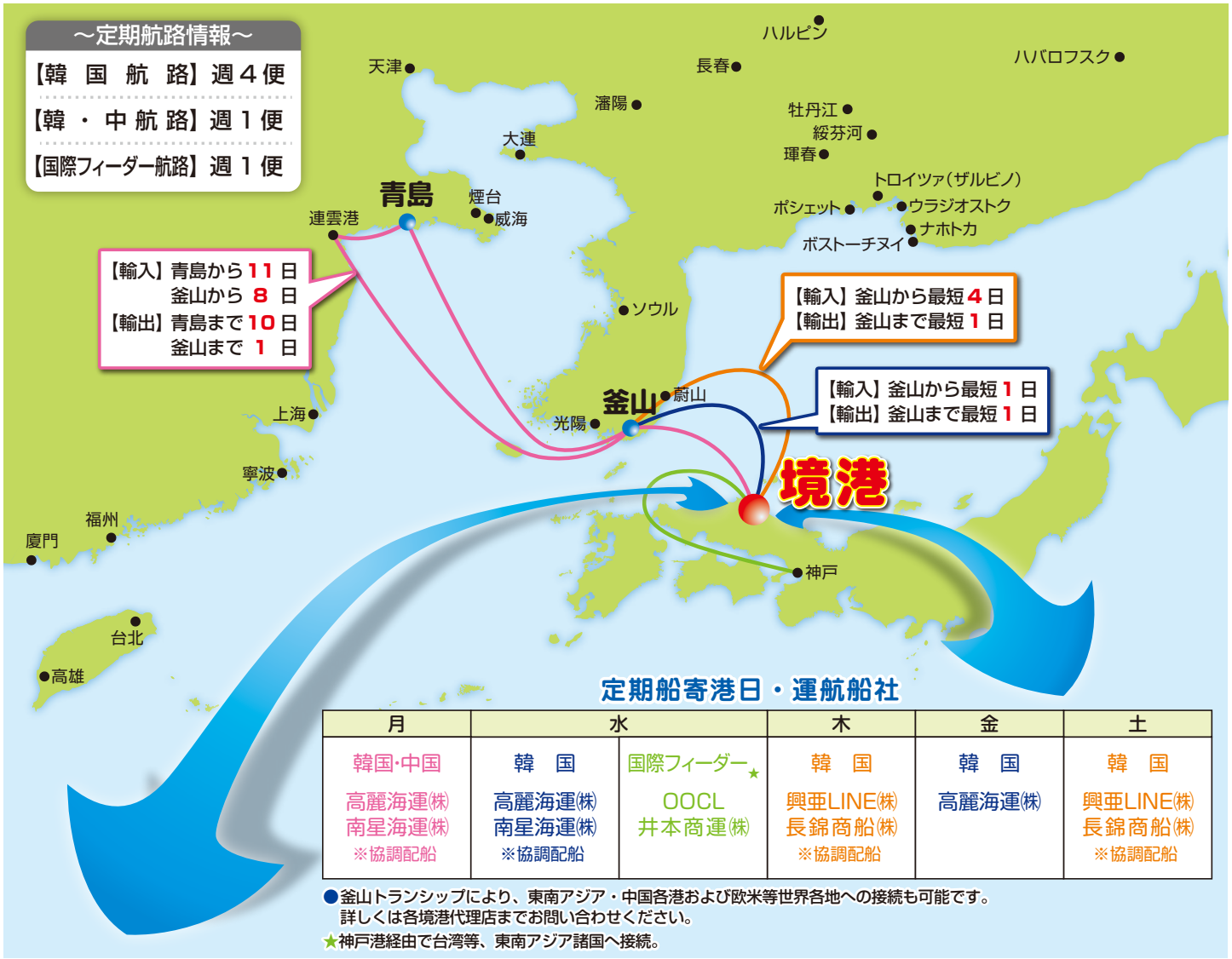
2023年は既に、26回の国際クルーズ客船の寄港が予定されております。コロナ以前のようなにぎわいが戻ることにより、ヒトやモノの交流が活発となることで、地域経済への活性化が期待されます。

＜記念写真撮影の様子＞

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

（2023 年 3 月現在）



当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。**https://www.sakaiminato-faz.co.jp/**

具体的な見積り等についてのお問い合せ先　～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企　業　名	業　　務	連　絡　先
NX境港海陸 株式会社 （高麗海運㈱･長錦商船㈱･南星海運㈱･OOCL　境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-44-1652 https://nxsakaiminato-kairiku.com
株式会社 上組 境港支店 （興亜LINE㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-45-8707 http://www.kamigumi.co.jp/
株式会社 ミック 米子営業所	通関　保管　運送	TEL 0859-37-6771 http://www.mikcorp.com/
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 http://www.new-wave-int.jp/
株式会社マブチ 鳥取工場	輸出梱包　大型貨物梱包 （出張サービス可）	TEL 0859-39-6300 http://www.k-mabuchi.co.jp/
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包　大型梱包　運送	TEL 0859-21-7331 http://www.kuronekoyamato.co.jp/

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機　関　名	主　な　業　務	連　絡　先
境港貿易振興会	ポートセールス（利用助成制度）	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター	貿易サポート	TEL 0859-30-3161
（公財）しまね産業振興財団		TEL 0852-22-6193
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供･相談･企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェトロ島根貿易情報センター		TEL 0852-27-3121